

トヨタは、トータルクリーンをめざしています。

「トータルクリーン」を基本理念に、環境に配慮したクルマづくりを進めています。生産から廃棄にいたるトータルライフの視点により、環境への取り組みの一つひとつをすべての過程で連携させ、クリーンなクルマづくりをめざします。さまざまな環境目標を、バランスを取りながら達成し、総合的に環境性能の向上を図ります。



地球への、人への負担を減らすために。

材料、部品、車両製造および走行、メンテナンス、廃棄の各段階で環境影響をトータルで評価するLCA(ライフサイクルアセスメント)*2を実施しています。NOx、NMHCなどの大気汚染物質について、ライフサイクルでの排出量を従来に比べ低減しています。

地球温暖化対策を実施しています。

- 温室効果ガスであるCO₂排出量の低減をめざして、軽量・高効率なエンジンを搭載しています。さらにVVT-iEをはじめとする数々の先進技術を投入しています。
- エアコンの冷媒には、オゾン層を破壊しない代替フロンHFC-134aを採用しています。

環境負荷物質を削減しています。

- 鉛、水銀、カドミウム、六価クロムを削減し、業界自主目標を達成しています。

車室内の臭いや刺激臭を軽減しています。

- 内装部品の素材、加工法、接着剤の見直しにより、VOC*3の発生量を抑制。厚生労働省が定めている「室内濃度指針値」*4を下回るレベルとし、業界自主目標を達成しています。

都市環境のクリーン化に配慮しています。

- 三元触媒、空燃比補償装置などの採用により排出ガスのクリーン化を推進。2WD車は「平成30年基準排出ガス50%低減レベル」の認定を国土交通省より取得しています。

積極的にリサイクルを行っています。

- リサイクル性に優れた素材TSOP*5を積極的に採用しています。
- 解体性向上マークを大物部品に設定し、取り外し性の向上を図っています。

*1. Eco-VAS[エコパス]: Eco-Vehicle Assessment System。車両開発責任者が企画段階で生産、使用、廃棄にいたるLCA(ライフサイクルアセスメント)の考え方を踏まえた環境目標値を設定。全開発プロセスを通じて目標達成状況をフォローして、確実な達成を図る総合的な環境評価システムです。 *2. LCA: Life Cycle Assessment。資源採取～廃棄・リサイクルまでの各段階で、クルマが環境に与える要因を定量化し、総合評価する手法で、ISO14040シリーズで国際標準化されています。 *3. VOC: Volatile Organic Compounds *4. 厚生労働省が2002年1月に定めた指定物質で自動車に関する物質の指針値 *5. TSOP: Toyota Super Olefin Polymer

トヨタ ポルテ 環境仕様

		5BA-NSP141	3BA-NCP145	
車両仕様	車両型式	5BA-NSP141	3BA-NCP145	
	エンジン	2NR-FKE	1NZ-FE	
	総排気量	L	1.496	
	燃料	無鉛レギュラーガソリン		
駆動装置	駆動方式	2WD(前輪駆動方式)	4WD(四輪駆動方式)	
	変速機	CVT(自動無段変速機)		
燃料消費率	WLTCモード	燃料消費率※1(国土交通省審査値) km/L	19.0	14.8
	JC08モード	CO ₂ 排出量 g/km	122	157
		燃料消費率※1(国土交通省審査値) km/L	21.8	—
	参考	CO ₂ 排出量 g/km	106	—
		主要燃費改善対策	可変バルブタイミング、電動パワーステアリング、自動無段変速機、充電制御、ミラーサイクル、アイドリングストップ装置	
	認定レベルまたは適合規制(国土交通省)	平成30年基準排出ガス50%低減レベル※3		平成30年排出ガス規制適合※3
排出ガス	認定レベル値または適合規制値(g/km)	CO	1.15	
		NMHC	0.05	0.1
		NOx	0.025	0.05
環境情報	車外騒音(加速/定常/近接)	dB		73/70/89
	冷媒の種類(GWP値※4)/使用量	g		HFC-134a(1,430※5)/370
	環境負荷物質削減	鉛	自工会2006年自主目標達成(1996年比1/10以下※6)	
		水銀	自工会自主目標達成(2005年1月以降使用禁止※7)	
カドミウム		自工会自主目標達成(2007年1月以降使用禁止)		
六価クロム		自工会自主目標達成(2008年1月以降使用禁止)		
車室内VOC	自工会自主目標達成(厚生労働省室内濃度指針値以下※8)			
リサイクル関係	リサイクルしやすい材料を使用した部品	TSOP	バンパー、インストルメントパネル、カウルルーバー	
	樹脂、ゴム部品への材料表示	TPO※9	カーテンシールドエアバッグ	
	リサイクル材の使用	再生PETフェルト	ダッシュサイレンサー	
		再生綿フェルト	フロアカーペット、ドアトリム、デッキマット	
		リサイクルPP	バッテリーケース	

※1. 燃料消費率は定められた試験条件のもとでの値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率は異なります。 ※2. 省エネ法に基づき定められている燃費目標基準。 ※3. WLTCモード走行。 ※4. GWP: Global Warming Potential(地球温暖化係数) ※5. フロン法において、カーエアコン冷媒は、2023年度までにGWP150以下(対象の乗用車における国内向け年間出荷台数の加重平均値)にすることを求められております。 ※6. 1996年乗用車の業界平均1,850g(バッテリーを除く)。 ※7. 交通安全の観点で使用される部品(ナビゲーション等の液晶ディスプレイ、コンビネーションメーター、ディスチャージランプ、室内蛍光灯)を除く。 ※8. 厚生労働省が2002年1月に定めた指定物質で自動車に関する物質の指針値 ※9. TPO: Thermo Plastic Olefin

